

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	プレイ		
○保護者評価実施期間	2025年2月3日		～ 2025年2月28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	17名	(回答者数) 14名
○従業者評価実施期間	2025年 2月 3日		～ 2025年 2月 14日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	12	(回答者数) 12
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 14日		

○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	様々な支援が法人内にあるため、家族のニーズに合わせて支援に繋げる事が出来ます。 例えば、病院に行くのが大変なら、ヘルパー契約に繋げるなど。	こまめに家族と連絡を取り様子を伝えたり、家庭での様子や母の困り感を聞き家庭の状態や子どもの状態を常に把握しています。	今後も家庭のニーズを聞き、家族と子どもたちに寄り添った支援を行います。
2	兄弟の事業所と情報共有を行い、協力して支援を行いました。 例えば、母の負担を減らすため兄弟のクラスと相談し、ショートやヘルパー支援に繋がりました。	クラス会議や朝の打ち合わせの時に情報共有を行いチームで支援を行いました。兄弟のクラスやショートステイ、ヘルパーとも情報共有を行い共通理解を持ちました。	予定を立てる際、行事を活動を兄弟のクラスとずらしたり母が参加しやすい環境を作っています。
3	職員全員で意見を出し合い活動を決めて、活動内容が固定化したり偏ったりしないようにしています。	若い職員が意見を言えるように普段からたくさんコミュニケーションを取っています。 外遊びは季節を意識して活動を考えました。	他事業所なども参考にしたり、色々な方からアドバイスをもらい、より充実させていきたいです。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	グループカウンセリングに出られない保護者の方がいました。	働いている保護者の方へどう参加してもらうかや参加出来ない場合の対処方が不足していたと思います。	保護者の方の時間に合わせて電話連絡したり、家庭訪問を行います。
2			
3			